



西幼だより

羽島市立西部幼稚園
令和6年10月21日 No. 11
園長 安藤賢治

《奇跡》を起こす子供たち！

■ご家庭でもそうであるように、幼稚園でも、子供たちは、成長しています。

ゆっくりと・・・また、時には、突然に！

“その瞬間に出会えること”こそ、私たちの喜びです。

それは、期待しつつの嬉しい“驚きであり感動”です。

➢今年も、「温かい拍手の渦」が園内に広がる瞬間が生まれています！

*

*

*



★年長さんの特権です。

担任も、期待を込めて

「9月から放送当番」と

子供たちに伝えると、それはそれは、わくわく、やる気いっぱいの反応だったようです。さっそく、言葉を練習するも・・・

話す練習をして「お片付けの時間になりました。…」でも、

実際、「失礼します。今日の放送当番です。」と言って職員室に入室すると、緊張MAX。

担任の手をぎゅ〜っと握って・・・(日頃からの関係があってこそ) ← 嬉しい瞬間



上の [] 写真の彼、"もう最高！"

いつものように、思い出したのが・・・



「阿久津先生、これからどうするんですか？」と天童が追いかける。

「言ったでしょ？私はどんなことがあっても教師をやめるつもりはありません」

「なんでそんなに頑張れるんですか？」

「なんでそんなに教師が好きなんですか？」

「教育は、奇跡を起こせるからです。

子供たちが成長していく中で私が想像する以上にすばらしい奇跡をおこします」

「いい先生と思われるのかなんて どうでもいいことですよ・・・

そんなこと、10年後、20年後に子供たちが決めることなんだし」

★今年一番の拍手が起きました！

たんぽぽさん、ひまわりさんからも、先生たちからも・・・

➢いつも支援している先生がついています。

(事前に、何をして臨んだか？)

前日 1) お友達の話している写真を見せる

当日 2) 朝、ブランコでおもいっきり満足

3) 黒板にある当番の紙を再確認

4) 途中プラレールを手に持ったまま

そして 5) しっかり傍にいて

♪「お片付けの時間に・・・」♪

*

*

*

見事に、やってのけました！ “奇跡”

職員室を出ると！！ ～拍手喝采～

★笑顔のみんなが待っていました。

運動会での《奇跡》も、楽しみです！